



照明配置図から同社がスピーディに見積もり

AI図形認証システム

自治体の担当者は、照明配置図をスマホで撮影して同社に送るだけ。独自に開発したAI図形認証システムで、照明の数から現場ごとの工事費用が短期間で割り出される。



ほかに試算できるもの

- 電力削減量
- リース金額
- 電気代削減額
- CO₂削減量 など

限られた時間と予算の中で照明LED化を進めるには。

INTERVIEW



あかりみらい
代表取締役
エネルギーコンサルタント
おち ふみお
越智 文雄さん

蛍光灯の製造が廃止となる2027年末を前に、LEDの需要が急増し、国内での在庫不足が表面化してきているという。自治体のもつ重要な施設での長期不点灯を防ぐために、今年度中に取り組むヒントを「あかりみらい」の越智さんに聞く。

需要の増加で製品がなくなる前にリースで効率よくLED化に着手する。

—照明LED化の現状はどうなっていますか。

所有する全施設で照明のLED化を終えた自治体は、まだ少数のようです。しかし、LED資材の需要が高まり、生産待ちの製品も出てきました。新年度を迎え、予算化できた自治体や民間企業から一斉に発注が始まると、さらに製品が手に入りにくくなるでしょう。自治体は不点灯が許されない施設をもっているからこそ、少しでも早く取り組んでほしいのです。特に施設数の多い都道府県や政令指定都市は、急ぐ必要があると思います。

—短期間で進める方法はありますか。

施設数が多ければ、LED化が完了していない施設を洗い出すにも時間がかかります。そこから公共工事の手法で従来通りに進める場合、残り2年で工事を終わらせることは難しいでしょう。限られた時間と予算の中で効率的にLED化するために、当社ではリースの活用をオススメしています。

そうすることで、対象施設を一括して計画的に進められ、迅速に資材を確保して工期の短縮を図

れます。工事費は民間相場で算定するので公共単価の3分の1程度になり、10年間のリース契約で支払いは分割に。LED化で電気代の削減もできるため、浮いた額で毎月のリース料が賄えます。期間中はメーカー保証でメンテナンスは無償。メリットが多い上、短期間でLED化の完了が目指せます。

見積もりから3カ月ほどで着工し完了した施設からリースを開始。

—スケジュールはどんな流れになりますか。

打ち合わせ後、自治体担当者は照明配置図をスマホなどで撮影し、メールで送信してください。当社開発の「AI図形認証システム」が、必要な照明の種類や灯数を画像データから割り出します。数日のうちに見積もり書を提出。電力削減量・リース金額・電気代削減額・CO₂削減量なども試算するので、導入のメリットを事前にイメージできるように。その後は通常1～3カ月で着工し、工事が終わった施設から10年のリース契約が始まります。

—予算や計画が間に合わない場合は。

学校や病院など、常に稼働していて代わりが効かない施設を優先することが肝心です。とはいえ、議会説明などが忙しい時期は、すぐに着工できないかもしれません。そのような場合は、取りかかれるときに備えて製品だけでも早めに確保しておくという手も考えら

れます。実際にどれだけの量が必要なのかといった調査や、それらの管理方法など様々な相談も受け付けていますので、気軽に問い合わせてください。

多くの事例と支援実績から、進め方に悩む自治体を後押し。

—強みとしているサポートを教えてください。

当社はこれまで多くの自治体や省庁に足を運んだり、オンラインでセミナーを開いたりしてコミュニケーションを取ってきた実績があります。北は北海道、南は沖縄県まで全国各地で試算や工事が進行中です。

また、多くの実績と経験から、その自治体の課題や状況に合った進め方を提案できる点も当社の強みだと考えています。地元の銀行系のリース会社と提携し、実際の工事では常に地元の事業者と契約するなど、地域経済の活性化も目指しています。

—検討中の自治体にメッセージを。

数十年に一度の大型プロジェクトになり、担当者はどう取り組んでいいか悩むことが多いと思います。他自治体の事例紹介や個別の相談対応も可能なので、無料セミナーに参加してみてください。全国の先進事例の情報が集まれば、庁内や議会の調整もスムーズになるのではないのでしょうか。そのための支援にも力を入れています。

セミナーを定期開催中

オンラインセミナーでは、全国の自治体や省庁の取り組みに詳しい、同社社長の越智さんがアドバイスしている。

- テーマ：電気料金高騰対策・カーボンニュートラル対策

【主な内容】

- ・2027年問題への対応策
- ・LED化が進みにくい理由
- ・リース活用のメリット
- ・LED照明製品の特徴
- ・図面からの試算方法
- ・全国自治体の試算例・導入例
- ・入札要項例・注意点
- ・空調での節電

- 予約制／参加無料
- 各回1時間半／質疑応答あり

スケジュール確認
や受講の申し込み
はこちらから▶



セミナーの参加者に
同社がマニュアルを進呈!



お問い合わせ

☎ 0120-760-814

✉ akari@akarimirai.com

株式会社あかりみらい
東京都中央区日本橋室町1-2-6
日本橋大栄ビル7F

お問い合わせ・
詳細はこちら▶



製造廃止を迎える時期

2026年末

コンパクト
蛍光灯



2027年末

蛍光灯



※国内メーカーには、
2027年9月末で製造を
終了するところもある

LEDの需要が増え
入手困難のおそれも



2019年に安定器の製造が終了しているため、従来の照明の寿命が来たらLEDに替える必要がある。

LED化をスムーズに進める仕組み

